

高森山 山行報告書

和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20230705
 事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アmanoマンション202号

山行報告書提出日	2023年10月4日	報告書記入者	Koさん		
山行期間	2023年9月30日(土) ~ 2023年9月30日(土)				
山名・山域	高森山 和歌山加太	登山方法	ハイキング	主催グループ	らいちょう
山行目的他山行区分	オブジェ(アート作品)を楽しみ乍ハイキングを楽しむ			<input checked="" type="checkbox"/> 会山行 <input type="checkbox"/> 公開山行 <input type="checkbox"/> 自主山行	
				<input type="checkbox"/> その他山行	

参加メンバー

任務	氏名
CL	Koさん
SL	Gさん
記録	Iさん



ルート図

登りAコース、下り秋の丘コース



時刻	場所
09:30	大川茶屋
09:40	報恩講寺
10:40	AB分岐(尾根)
11:00	高森山山頂285m
13:00	昼食休憩
13:10	AB分岐(尾根)手前
13:25	高森山山頂285m
13:35	秋の丘分岐
14:00	秋の丘登山口
14:15	大川茶屋
:	
:	
:	
:	
:	
:	

山行記録

大川茶屋を9:30出発報恩講寺通過すると笹や草木が生い茂る薄暗い登山道に入る、途中蜘蛛の巣と倒木等で遮られ道は荒れ放題(最近誰もこの登山道に足を踏み入れていない様子)やっとBコースのテープが現れていよいよ登山口、中々の急登、テープを頼りに木の枝や岩等両手を使い急坂を奮闘、途中表示テープが見当たらない、不安乍らも登っていくとテープが出てきて安堵する。途中の岩場から振り返ると大阪湾に浮かぶ釣り船や空には飛行機が素晴らしい景色少し休憩をとる。ここから10分程度で尾根に出て緩やかな登りとなる。分岐点や木の窪みにオブジェが次々と現れどれも素晴らしい出来栄のクオリティだ!誰が又どこかの山岳会のメンバーかと話しながら見つけては写真に収め約1時間30分で山頂についた。山頂は開けた広場になっていて椅子など置かれ休憩する場所が整備され、景色も素晴らしい高森山を散策する事が出来た。

山行中のトラブル

特になし(思いがけない人々に出会いが!)
 代表のオブジェ(アート作品)参考に



その他感想等

帰り少し下った所でオブジェを取り付けていた人達と偶然出会いなんと個人が趣味で、山の途中や分岐点又山頂等に数え切れない程のオブジェを制作し置いている。山頂から反対の方にあるオブジェをぜひ見てほしい、秋の丘登山口から大川茶屋まで車で送るから是非一緒に行きませんかと声を掛けて頂き、賛同し山頂から秋の丘の方に向けて進む、制作者曰くニュース和歌山から取材の申し込みがあったが断りしているそうです(賛否両論がある為)。出会ったメンバーは制作者ご主人で奥様は取り付け応援、他3人応援者合計5人。ご主人様は岡山県出身、奥様大分県、だそうです。素晴らしい人達と話が弾み、あっという間に秋の丘登山口に到着、車で大川茶屋まで送って頂きほんのり心が暖まる高森山登山でした。制作者(ご主人)の名前を聞くのを忘れたのが心残り……!